

2022年度予算案の見点

⑦

大する一方、22年度予算案と一括りに編成された21年度補正予算を含め、岸田文雄首相が掲げた感染拡大期の「無料検査の拡充」は「都道府県の判断」で実施をと、自治体任せだったうえ、中身も不十分です。自民党政治で半減された保健所については「専門人材の派遣体制の強化」などで、半減された保健所に向けた新たな人材増に向けた新たな施策はありません。

2022年度予算案の社会保障関係費は、21年度比4300億円増の3兆2千300億円で過去最大です。増額分は高齢化など、当然増える「自然増」などによるもので、新型コロナウイルス禍のもとで相次いだ医療費の追加が浮き彫りとなりたと「自宅療養」中の口口ナ患者の在宅死を防ぐには、あまりに不十分な内容です。むしろ、社会保障費抑制の一環で0・84%も引き下がります。マイナス改定しています。

感染力が強い変異株「オミクロン株」が拡

大する一方、22年度予算案と一括りに編成された21年度補正予算を含め、岸田文雄首相が掲げた感染拡大期の「無料検査の拡充」は「都道府県の判断」で実施をと、自治体任せだったうえ、中身も不十分です。自民党政治で半減された保健所については「専門人材の派遣体制の強化」などで、半減された保健所に向けた新たな人材増に向けた新たな施策はありません。

</div